本郷台中だより

～明日も行きたい本郷台中学校～

令和８年度第６号
令和８年１０月２８日
文京区立本郷台中学校
校長　工藤　邦彰

〇自ら学び、考え、行動する生徒。　〇互いを思いやり、尊重し合える生徒。　〇豊かな心をもち、心身ともに健康な生徒。

実りの秋、学校行事の経験を糧に次の目標に向かって

暑い日が続いた令和８年もすっかり秋めいて、朝夕は冷え込む日が増えてきました。校庭にも模様替えに入る木々が見られるようになりました。

先日、１０月１９日（月）の令和８年度学習発表会には、平日にもかかわらず、多くの保護者の方、地域のご来賓の皆様にお越しいただき、ご参観いただきましたこと、改めて感謝申し上げます。（学習発表会の様子は学校ＨＰ「本郷台中日記」にて紹介していますので、こちらもぜひご覧下さい。）

さて、学校の２大行事（運動会・学習発表会）が終わりました。どちらの行事でも仲間と声を掛け合い、支え合いながら、それぞれの目標に向かって取り組むことで、みなさんが大きく成長していく姿を見ることができました。行事を通して得た達成感や、時に味わった悔しさは、みなさん一人一人にとってかけがえのない学びとなり、「実り」を迎えたことと思います。各行事の実行委員として中心となって活動した人も、自分だけでなく学級のために協力し合い、懸命に努力した人も、その役割を果たすことができたこの経験は、次の目標へと進んでいく力となっていきます。

季節は冬へと向かい、学習活動により一層集中して取り組む時期となります。行事を通して身に付けた仲間との絆や経験を糧に、次のことを意識して学校生活に取り組んでいきましょう。

【１年生】基礎の確立と中堅学年への準備

「学習と生活の基本」を見直しましょう。毎日の家庭学習の習慣化や、時間の使い方を工夫することが大切です。これからの半年を、新入生を迎える「先輩」になるための準備期間として位置付け、一つ一つ丁寧に積み重ねていきましょう。来年の４月、次の１年生に見せる背中を大きくしていきましょう。

【２年生】学校の中心としての自覚を行動で示す

生徒会活動や部活動における重要な役割・バトンを３年生から受け継ぎました。みなさんが学校の中心となって活躍する時期です。リーダーシップを発揮して様々な活動を牽引していくとともに、自分の進路について考え始めることが大切です。「本郷台中学校の中心」である自覚を高め、日々の学習活動や部活動に主体的に取り組む姿を周囲に示していきましょう。

【３年生】目標に向けて粘り強く取り組む

進路選択・決定に向けた追い込みの時期を迎えます。みなさんがこれまで培ってきた力をもってしても、大きな不安やプレッシャーを感じていることでしょう。「急いては事を仕損じる」と言います。焦っても良い結果にはなりません。今だからこそ、コツコツと一つずつ着実に取り組むべきです。進路への取り組みは個人戦ですが、仲間とともに立ち向かっていく学級の雰囲気をつくる団体戦でもあります。これまでの経験をいかし、互いに励まし、支え合って、粘り強く、希望する進路の実現に向かって挑戦していきましょう。

※学校ＨＰ「本郷台中日記」をほぼ毎日更新し、日々の様子をお伝えしています。是非ご覧下さい！